

# 一般社団法人日本リハビリテーション医学教育推進機構

## 賛助会員入会のお願い

謹啓 時下ますますご隆盛のこととお慶び申し上げます。また、平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、日本でのリハビリテーション医学・医療に関する教育について公益社団法人日本リハビリテーション医学会の活動を助け、また、各領域のリハビリテーション医学・医療関係団体との調整も行う組織として、関係各位の賛同のもとに一般社団法人日本リハビリテーション医学教育推進機構が発足いたしました。

リハビリテーション医学とは、さまざまな疾患、障害、病態などにより低下した機能と能力を回復し、残存した障害や不利益を克服するために、人々の活動を育む医学分野です。

急速な少子・高齢化は疾病構造を複雑にし、リハビリテーション医学・医療が対象とする疾患や障害は、運動器障害、脳血管障害、循環器や呼吸器などの内部障害、摂食嚥下障害、小児疾患、がんなど幅広い領域に及んでいます。さらに治療医学の進歩による生命予後の改善は、皮肉にも、生命予後と機能予後の乖離を生み出し、「元気に生きる」人ばかりでなく、「病気や障害とともに生きなければならない」人を増やす結果となりました。そして、急性期から回復期の病院や施設だけでなく、生活期の施設や地域など人生すべての場面で、良質なリハビリテーション医学・医療が求められる時代となり、リハビリテーション医学・医療に対する社会の期待と要望は極めて大きなものとなりました。このような状況の中でリハビリテーション医学・医療に携わる人材の育成は、まさに喫緊の課題であるといっても過言ではありません。

一般社団法人日本リハビリテーション医学教育推進機構はリハビリテーション医学・医療の教育の大きな課題である新専門医教育の開始に伴う教育コンテンツの整備、研修会を軸とした研修機会の充実、リハビリテーション関連専門職の卒後教育の支援等を「教育」をキーワードに関係団体との連携を進めながら行って参ります。具体的にはリハビリテーション医学・医療教育のテキスト、e-learningなどの教材や刊行物の作成、セミナー・研修会の企画・開催・運営、リハビリテーション関連専門職のより高度で幅広い専門知識・技能の習得支援と認定、企業との共同研究など多岐に亘る事業活動を関係団体とともに推し進める予定です。

上記の活動を積極的に実行していくために、ぜひ皆様にご賛同いただき、賛助会員としてご入会いただき、ご支援をお願いしたいと存じます。

ご賛同いただける場合には別添の入会申込書に必要事項をご記入のうえ、本機構事務局までお送り下さるようお願いいたします。

末筆ながら、益々のご繁栄をこころより祈念申し上げます。

謹白

平成30年11月吉日

一般社団法人日本リハビリテーション医学教育推進機構  
理事長・機構長 久保俊一